

予算決算委員会

予算の審査は、分科会に分かれ、詳細な審査を行いました。

総務分科会

議案第60号 令和4年度鈴鹿市一般会計補正予算(第7号)



12月13日
(午前)

12月13日
(午後)

救急活動に必要な資機材の確保について

○救急活動費／事務費 331万3,000円

【概要】 救急およびコロナ感染による搬送件数の増加に伴いディスポーザブル資機材の使用も増えているため、一般・高度救急資機材消耗品および薬品を補充するもの。

質疑 「ディスポーザブル」とはどのような意味で、どのような資機材があるのか。

答弁 「使い捨て」という意味で、マスク、不織布のガウン、シューズカバー、ビニール製のグローブ、ストレッチャーカバーなどがある。

文教環境分科会



12月12日

河曲小学校屋内運動場の整備について

○河曲小学校施設整備費／屋内運動場 2,160万9,000円

【概要】 河曲小学校屋内運動場の改築を行うに当たり、学校敷地内にある国有地の払い下げを受けた後に開発行為の許可を受ける必要があるなど、設計、用地取得に要する経費を計上するもの。

質疑 国有地が残存していたということだが、どのような経緯だったのか。

答弁 土地の買い足しなどにより、学校の規模が大きくなる中で、土地の整理が保留になっていた部分に国有地が残存していた。

地域福祉分科会



12月13日

公立幼稚園における保育環境などの充実について

○幼稚園運営費／備品購入費 225万9,000円

【概要】 令和5年度から国府幼稚園、玉垣幼稚園で3歳児保育を試行することに伴い、給食の提供に必要なコンテナや3歳児用机などの備品を購入するもの。

質疑 令和5年度の公立幼稚園における3歳児の入園予定者数は何名か。

答弁 国府幼稚園、玉垣幼稚園で3歳児を受け入れるが、それぞれ20名の定員に対して、各園20名の合計40名が入園予定である。